

第50回 山梨県中学生空手道選手権大会(少年少女中学生大会)実施要項

県連用

1. 主催 (一社)山梨県空手道連盟

2. 主管 山梨県中学校空手道連盟

3. 期日 令和5年5月14日(日)

開場8:00 審判会議8:30 競技開始9:00

4. 会場 小瀬スポーツ公園 武道館メインアリーナ

5. 競技種目 中学1年生～3年生

	組手競技	形競技
男子	・学年オープン個人組手	・学年オープン個人形
女子	・学年オープン個人組手	・学年オープン個人形

6. 大会運営 山梨県空手道連盟及び山梨県中学校空手道連盟があたる。

7. 大会審判 (公財)全日本空手道連盟公認審判員があたる。

8. 競技規定・方法

(1)競技規定

(公財)全空連組手競技規定、形競技規定及び山梨県中空連の申し合わせ事項による。

(2)競技方法

個人種目

①形競技は学年オープンで行い、得点方式とする。

一回戦は全空連基本形及び、全空連第一指定形

二回戦は全空連第二指定形

三回戦以降は、指定形を含む得意形とする

※同点による再演武については、その回戦の規定のなかで行い、使用した形と同様でも構わない。

※すべての回戦で、連続しなければ形を繰り返しても良い。

②組手競技は学年オープンのトーナメント方式とする。

・勝敗は6ポイント差とする。

・競技時間はすべて1分30秒間のフルタイムとする。

団体種目

団体種目については、「中学校選手権大会」の要項に記載されています。ご確認ください。

(3)その他

組手競技には(公財)全日本空手道連盟指定の安全具を必ず着用する。

ア:男子組手競技は次の6点 拳サポーター(グローブタイプ、大きいタイプは不可)、ファールカップ、ニューメンホー(VI~)+マウスシールド、ボディープロテクター、シンガード、インステップガード(シンガード・インステップガードは白色の物で、(公財)全日本空手道連盟検定のミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製とする。ただし、高体連用のインステップガード新製品(全空連マークと高体連マークの両方が入っている 2022 年新製品)は使用可とする。)

イ:女子組手競技は次の5点 拳サポーター(グローブタイプ、大きいタイプは不可)、ボディープロテクター、ニューメンホー(VI~)+マウスシールド、シンガード、インステップガード(シンガード・インステップガードは白色の物で、(公財)全日本空手道連盟検定のミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製とする。ただし、高体連用のインステップガード新製品(全空連マークと高体連マークの両方が入っている 2022 年新製品)は使用可とする。)

9. 表彰 1~3位まで表彰する

10. 出場資格

- (1)山梨県空手道連盟に所属の道場から参加申し込みのあった中学校生徒(1~3年生)
- (2)全日本空手道連盟及び山梨県空手道連盟に中学生登録をしてある者
- (3)全空連組手競技規定・形競技規定で、指導を受け、試合をすることができる者
- (4)全空連公認級・段を取得している者。
- (5)団体種目は1チーム登録選手5名までの3人制とする。

11. 参加料 個人種目: 1種目3000円 , 2種目(形・組手両方)6000円

(傷害保険料込み)

団体種目: 参加料は大会要項参照。

* 道場(スポーツ少年団)ごとまとめて、下記口座に4月24日~5月2日の間に振り込んで下さい。

振込先:山梨中央銀行 石和支店 (普通)1001174 山梨県空手道連盟 大会委員会

(* 振込者氏名欄は、団体名→氏名順で)

12. 組合せ抽選 主催者並びに主管者が行う。

13. 参加申込み

(1)別紙申込用紙に記入し、道場指導者等を通じて申し込む。(郵送かE-mailのどちらか)

* 振込領収書のコピーを必ず添付して下さい(E-mailで申し込む場合は、振込み日をメールにいればよい)

(2)申込先

〒401-0201 上野原市秋山3675

●(郵送の場合)→

山梨県空手道連盟 大会委員会委員長 小俣信也 宛て

TEL 090-7812-4894

●E-mailで申し込む場合 → karate_yamanashi_taikai@googlegroups.com 大会委員会 宛

★申込み用のエクセルファイルには、ファイル名に所属団体をつけて、送ってください。

(3)申込締切り **2023年4月28日(金)までに必着**のこと<締め切り厳守>

14. その他

(1)今大会、個人種目の1位、2位の者に「全国中学生空手道選手権大会」(東京都)の出場資格、1位～4位の者に「関東中学生空手道選手権大会」(山梨県)の出場資格を与える。

※第30回全国中学生空手道選手権大会8位入賞者および、第17回全国中学生空手道選抜大会優勝者には全国大会の参加権があるためシードとする。

(2)参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと。

(3)競技中の疾病、障害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。

(4)選手は紳士的な態度で競技に臨むこと。選手の染髪、髪型、ピアス、過度の道着の変形等競技者としてふさわしくないと判断された場合、出場を取り消す。

(5)参加選手は道着左胸は学校名のままでも可とする。

15. 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、教育内大会(県選手権大会)の開催に関する考え方について

(1)感染拡大の状況及び緊急事態宣言発令によっては中止にする場合もある。

(2)感染防止のため主催者・主管が決めた措置に従うこと。

(3)参加者は体調がよくない場合(発熱、咳、咽頭痛など)の症状がある場合は参加をしない。

(4)同居家族や身近な知人に感染者が出た場合及び感染が疑われている場合は参加しない。

(5)参加選手及び関係者で過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加しない。

(6)保護者の観戦については、新型コロナウイルスの拡大状況等を考慮し、後日決定する。